

さっぽろ 市議団ニュース

2015年3月6日

No. 128

日本共産党札幌市議団 事務局

tel 211-3221 / fax 218-5124

過大規模の学童保育所の分園など、助成へ前向き答弁

坂本きょう子議員が質問

日本共産党の坂本きょう子議員は4日、予算特別委員会で民間学童保育所への助成と保育所について質問しました。札幌市は児童クラブのある小学校区に後から民間学童保育所を開設した場合、助成の対象にしていまませんが、共産党の代表質問(2月17日)で、大規模化の解消と合わせて「助成を検討したい」と答弁しました。

坂本議員はこのことを指摘し、「これに該当する民間学童保育所が市内に2カ所あるが新年度から助成の対象になるのか」「大規模な学童保育所が分園した場合、2カ所に助成を行うのか」とたどしました。

子ども未来局の浦屋子ども育成部長は、新制度で「届出制という仕組みに変わり、助成のあり方についても整理したい」「国の補助制度がクラブごとから児童40人程度の単位ごとになる。それを基本に整理したい」と前向きな答弁を行いました。

保育料の延滞金、説明もなく機械的な請求やめよ 園庭なしの賃貸マンションで、保育の安心守れない

坂本議員は、新制度に移行する保育所の保育料について「算定が所得税から住民税に変わるが負担が増えるケースはないのか」「延滞金の導入は何の説明もなく不安と怒りが広がっている。関係者の理解を得るべきであり機械的な請求はすべきでない」とたどしました。

子ども未来局の野島子育て支援新制度担当部長は、保育料について「個別のケースはわからないが総額では増減はない」、延滞金について「納付している方との負担の公平性を考えて」とのべたのに対し、坂本議員は「やむにやまれず滞納している方もあるのではないか、負担の公平性という言葉は使うべきでない」と批判しました。

また、新制度ではビルの一室など園庭がなくても300㎡以内に都市公園があればよいとしている問題で、坂本議員は「時計台ビルに入る保育所は、交通量が多い大通公園を利用するがイベントも多く遊具もない」「賃貸物件の認可保育所25園のうち14園が2階以上で、飲食店の入ったビルもある。子どもたちの安全管理に問題はないのか」とたどしました。

野島部長は、大通公園について「イベントは多いが遊ぶことは十分可能」「2階以上の場合は2方向避難ができること、煙にまかれにくい屋外階段の設置など厳しい基準を設けている」とのべました。坂本議員は、「安心して預けられる保育にするためにも社会福祉法人による本来の認可保育所の整備をすすめるべき」と訴えました。